



## 第11回講座 学習の過程をとらえる

生徒との学習活動のなかで用いる発問の方法や習慣などについて分析してみましょう。

1（全く実践していない） — 10（常に実践している）

1 生徒たちへ思いつくままに質問する。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

2 学習中は教師からの指示や指導が中心になる。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

3 前時の学習内容の定着度を質疑応答形式で確認する。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

4 生徒たちへすぐ答えられる質問を頻繁に投げかける。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

5 生徒たちは教師からの質問には挙手で答える。そして手を挙げている生徒を指名する。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

6 生徒たちの返答や発言に対して正解かどうかを伝え誤りがあった場合はすぐに正す。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

7 生徒どうしの議論の場を設けるよりも結論（正解）を理解させる。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

8 学習中の生徒たちの理解度は感覚的に確認する。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

9 次の問題や単元に移る前に、進んでも良いか生徒たちに口頭でたずねる。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

10 質問は特定の答えに集約される内容のことが多い。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

11 理解度や習熟度は単元が終わった時点で定期的なテストで測定する。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

合計指数